

# つちうら 市議会だより



Vol.213  
2014.NOVEMBER

## 目次

### 《特集》

このように使いました

## 「政務活動費」

＜Q&A・収支等報告＞ …………… 4

- 平成26年第2回臨時会…………… 2
- 平成26年第3回定例会…………… 2
- 請願・陳情の結果…………… 6
- 一般質問  
久松 猛、柏村忠志、古沢喜幸、安藤真理子、  
海老原一郎議員…………… 7  
篠塚昌毅、平石勝司、白戸優子、荒井 武、  
井坂正典議員…………… 8  
竹内 裕、吉田千鶴子、矢口 清、柳澤 明、  
松本茂男議員…………… 9
- 常任委員会行政視察…………… 10



## 平成26年第2回臨時会 第3回定例会のあらまし

平成26年第2回臨時会は7月15日に開会。市営斎場整備に伴う補正予算の議案の審査と、農業委員会委員の選出が行われました。

第3回定例会は9月2日から17日までの16日間の会期で開かれ、土浦市行政組織条例の一部改正など、市長から提出された議案26件などについて審議し、全議案を原案どおり可決されました。そのほか、市民の皆さまから提出された請願・陳情の採否を議決しました。

また、8日、9日、10日の3日間、15人の議員が一般質問(7頁～)を行いました。



【写真】上:帆引き船 中:オペラ「小町百年の恋」  
下:土浦全国花火競技大会「ワイドスターメイン」

## ＜第2回＞ 臨時会で 決まったこと

平成26年第2回臨時会を7月15日に開催しました。

臨時会では議案1件を可決しました。また、農業委員会委員の選出も行われました。

市長から提出された議案は市営斎場整備に伴う「平成26年度土浦市一般会計補正予算」で、質疑の後、本会議休憩中に、所管である総務委員会と環境経済委員会が審議が行われ、結果は総務委員会「否決」、環境経済委員会が「可決」となりました。休憩後の本会議で総務委員長、環境経済委員長から報告があり、採決

## ポイント

今臨時会では、市営斎場の整備事業において次の意見に分かれ、議論がなされました。

- ① 工事費増となっても市民が利用できるような工事も葬祭棟を残し、完成後解体すべき。
- ② 新斎場を市民が早く利用できるよう葬祭棟も撤去し、一気に斎場を造り、工事費の減額、工期の短縮をすべき。

の結果、賛成17、反対10で原案どおり可決されました。

(右側のポイント中、②の意見となり、市営斎場の整備が進められます。)

### ◆農業委員会委員

大川ちよの氏  
栗原 敦子氏  
中川敬一議員

### 各議員の議案に対する賛否の状況 (第2回臨時会)

賛成・○ 反対・×

| 議席番号 | 議員名   | 議案第91号 土浦市一般会計補正予算 (第3回) |
|------|-------|--------------------------|
| 1    | 平石 勝司 | ○                        |
| 2    | 白戸 優子 | ○                        |
| 3    | 吉田千鶴子 | ○                        |
| 4    | 荒井 武  | ○                        |
| 5    | 福田 一夫 | ○                        |
| 6    | 古沢 喜幸 | ×                        |
| 7    | 久松 猛  | ×                        |
| 8    | 鈴木 一彦 | ×                        |
| 9    | 入江勇起夫 | ○                        |
| 10   | 安藤真理子 | ○                        |
| 11   | 篠塚 昌毅 | ○                        |
| 12   | 藤川 富雄 | ○                        |
| 13   | 柴原伊一郎 | ×                        |
| 14   | 井坂 正典 | ○                        |
| 15   | 海老原一郎 | ○                        |
| 16   | 柳澤 明  | ×                        |
| 17   | 矢口 清  | ○                        |
| 18   | 吉田 博史 | ×                        |
| 19   | 寺内 充  | ×                        |
| 20   | 柏村 忠志 | ×                        |
| 21   | 中川 敬一 | ○                        |
| 22   | 川原場明朗 | ○                        |
| 23   | 竹内 裕  | ×                        |
| 24   | 内田 卓夫 | -                        |
| 25   | 矢口 迪夫 | ○                        |
| 26   | 折本 明  | ×                        |
| 27   | 沼田 義雄 | ○                        |
| 28   | 松本 茂男 | ○                        |
| 賛 成  |       | 17                       |
| 反 対  |       | 10                       |
| 採決結果 |       | 原案可決                     |

※ 賛否が分かれた案件のみを掲載。  
※ 議長(内田卓男 議員)は、採決に加わらない。

## ＜第3回＞ 定例会で 決まったこと

平成26年第3回定例会が、9月2日から17日に開催されました。

今回可決された議案のうち、平成26年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ1億8千7万3千円を追加するもので、主な内容として、歳入は、国庫支出金で(仮称)荒川沖地区市民運動広場整備事業として「がんばる地域交付金」を計上、県支出金で新規就農総合支援事業費補助金の増額をするものです。

歳出は、LED防犯灯設置等補助金の増、県の消費者行政活性化基金を活用した啓発等事業費、水痘及び成人用肺炎球菌予防接種に関わる費用、新規就農者支援する給付金、急傾斜地崩壊対策事業における県への負担金増、上高津貝塚考古資料館に収蔵庫を設置する工事費等の計上です。

## ポイント

今定例会は、都和小学校校舎や第二小学校屋内運動場、水郷プール、消防本部新庁舎等の改築・建築工事、また、追加議案で上程された市営斎場の建築工事など、施設の改築等に関する契約案件の多い定例会となり、これらの案件の付託先となる総務委員会慎重に審議されました。

条例の改正については、土浦市行政組織条例の一部改正をはじめ、土浦市医療福祉費支給に関する条例の一部改正など5件あり、それぞれ原案どおり、そのほか、市道の路線の認定や土浦市介護保険特別会計補正予算、土浦市下水道事業特別会計補正予算などについても、それぞれ原案どおり可決されました。

また、今定例会でのポイントとなった施設の改築等に関する契約13件についても原案どおり可決されました。

### ◎決算特別委員会

委員長 柳澤 明  
副委員長 海老原一郎  
委員 平石 勝司  
委員 白戸 優子

藤川 富雄  
井坂 正典  
川原場明朗  
久松 猛

### ◎人権擁護委員

今高 博子氏  
池田 憲男氏  
三輪 和夫氏  
古市みどり氏  
石毛 一美氏

最終日には議員から提出された、手話言語法制定を求める意見書他2件についても可決、また、前年度の決算関係議案を認定すべきか審査するための決算特別委員会を設置され、常任委員会の総務・文教厚生・環



議案等議決結果

平成26年第3回土浦市議会定例会

| 議案番号等     | 件名  | 上程年月日     | 議決年月日     | 結果   |
|-----------|---|-----------|-----------|------|
|           | 会期の件  | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 原案可決 |
| 報告第22号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第23号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第24号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第25号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第26号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第27号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第28号    | 専決処分の報告について（和解について）                             | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第29号    | 土浦市土地開発公社の平成25年度経営状況について                        | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第30号    | 一般財団法人土浦市産業文化事業団の平成25年度経営状況について                 | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第31号    | 一般財団法人土浦市農業公社の平成25年度経営状況について                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 報告第32号    | 株式会社ラクスマリナの平成25年度経営状況について                       | 26. 9. 2  | 26. 9. 2  | 報告   |
| 議案第92号    | 土浦市行政組織条例の一部改正について                              | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第93号    | 土浦市医療福祉費支給に関する条例の一部改正について                       | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第94号    | 土浦市放課後児童クラブ条例の一部改正について                          | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第95号    | 土浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について           | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第96号    | 土浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について   | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第97号    | 平成26年度土浦市一般会計補正予算（第4回）                          | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第98号    | 平成26年度土浦市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第99号    | 平成26年度土浦市介護保険特別会計補正予算（第1回）                      | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第100号   | 平成26年度土浦市下水道事業特別会計補正予算（第1回）                     | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第101号   | 都和小学校校舎改築建築主体工事請負契約の締結について                      | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第102号   | 都和小学校校舎改築電気設備工事請負契約の締結について                      | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第103号   | 都和小学校校舎改築空調設備工事請負契約の締結について                      | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第104号   | 土浦第二小学校屋内運動場改築建築主体工事請負契約の締結について                 | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第105号   | 水郷プール改築建築主体工事請負契約の締結について                        | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第106号   | 水郷プール改築電気設備工事請負契約の締結について                        | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第107号   | 水郷プール改築機械設備工事請負契約の締結について                        | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第108号   | 消防本部新消防庁舎整備建築主体工事請負契約の締結について                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第109号   | 消防本部新消防庁舎整備電気設備工事請負契約の締結について                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第110号   | 消防本部新消防庁舎整備空調設備工事請負契約の締結について                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第111号   | 市道の路線の認定について                                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第112号   | 市道の路線の変更について                                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第113号   | 市道の路線の廃止について                                    | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第114号   | 茨城消防救急無線・指令センター運営協議会規約の変更について                   | 26. 9. 2  | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第115号   | 土浦市宮齋場整備事業建築主体工事請負契約の締結について                     | 26. 9. 10 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第116号   | 土浦市宮齋場整備事業電気設備工事請負契約の締結について                     | 26. 9. 10 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議案第117号   | 土浦市宮齋場整備事業空調設備工事請負契約の締結について                     | 26. 9. 10 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
|           | 発言の取り消しについて                                     | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 許可   |
| 諮問第1号     | 人権擁護委員候補者の推薦について                                | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 同意   |
| 認定第1号     | 平成25年度土浦市歳入歳出決算の認定について                          | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 継続審査 |
| 認定第2号     | 平成25年度土浦市水道事業会計決算の認定について                        | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 継続審査 |
| 報告第33号    | 平成25年度決算に基づく健全化判断比率の報告について                      | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 報告   |
| 報告第34号    | 平成25年度決算に基づく資金不足比率の報告について                       | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 報告   |
|           | 土浦市議会決算特別委員会の設置について                             | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
|           | 土浦市議会決算特別委員会委員の選任について                           | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 選任   |
| 議員提出議案第5号 | 手話言語法制定を求める意見書について                              | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議員提出議案第6号 | 教育予算の拡充を求める意見書について                              | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
| 議員提出議案第7号 | 軽度外傷性脳損傷に係る周知及び適切な労災認定に向けた取り組みの推進を求める意見書の提出について | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 原案可決 |
|           | 閉会中の事務調査について                                    | 26. 9. 17 | 26. 9. 17 | 原案可決 |

各議員の議案に対する賛否の状況

| 議席番号  | 1     | 2     | 3     | 4    | 5     | 6     | 7    | 8     | 9      | 10     | 11    | 12    | 13     | 14    | 15     | 16   | 17   | 18    | 19   | 20    | 21    | 22     | 23   | 24    | 25    | 26   | 27    | 28    | 賛  | 反 | 採決結果 |
|---|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|------|------|-------|------|-------|-------|--------|------|-------|-------|------|-------|-------|----|---|------|
| 議員名   | 平石 勝司 | 白戸 優子 | 吉田 鶴子 | 荒井 武 | 福田 一夫 | 古沢 喜幸 | 久松 猛 | 鈴木 一彦 | 入江 勇起夫 | 安藤 眞理子 | 篠塚 昌毅 | 藤川 富雄 | 柴原 伊一郎 | 井坂 正典 | 海老原 一郎 | 柳澤 明 | 矢口 清 | 吉田 博史 | 寺内 充 | 柏村 忠志 | 中川 敬一 | 川原 陽明朗 | 竹内 裕 | 内田 卓男 | 矢口 迪夫 | 折本 明 | 沼田 義雄 | 松本 茂男 | 賛  | 反 | 採決結果 |
| 議案第95号<br>土浦市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について         | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ×     | ×    | ○     | ○      | ○      | ○     | ○     | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | ×     | ○      | ○    | ×     | ○     | ○    | ○     | ○     | 23 | 4 | 原案可決 |
| 議案第96号<br>土浦市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ×     | ×    | ○     | ○      | ○      | ○     | ○     | ○      | ○     | ○      | ○    | ○    | ○     | ○    | ○     | ×     | ○      | ○    | ×     | ○     | ○    | ○     | ○     | 23 | 4 | 原案可決 |

賛成・・・○ 反対・・・× ※賛否が分かれた案件のみ掲載。 ※議長(内田卓男議員)は採決に加わらない。

「Q&A」 & 「収支等の報告（平成25年度）」

「Q & A」

**Q** 政務活動費とはなんですか。

**A** 議員の調査研究やその他の活動に必要な経費の一部として交付されるものです。

**Q** それはどの議員に交付されるのでしょうか。

**A** 全議員が対象となります。政務活動費は議長に結成を届け出た会派（所属議員が一人の場合も含む）、または議員に対して交付されることとなります。

**※** 会派：主義・主張を同じくし、活動を共にしようとする議員の団体。

**Q** 政務活動費の交付額はいくらですか。

**A** 一人あたり月額2万円、年額で30万円です。会派の場合、この金額に議員数を乗じた額が交付されます。（毎年度4月に当該年度分を一括交付）

**Q** 議員が年度途中に会派を抜けた場合や新

たに結成した場合、政務活動費はどのような扱いになるでしょうか。

**A** 議員が会派を脱退した場合、脱退した日の翌月分から3月分までを返還してもらいます。また、新たに会派を結成した場合は、結成した日の翌月から3月分までの額が交付されます。

**Q** 政務活動費として認められている経費には、どのようなものがありますか。

**A** 会派または議員が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談など、各種会議への参加や、市政の課題や市民の意思を把握し、市政に反映させる活動や、その他住民福祉の増進を図る活動に要する経費に対して交付されます。（下表参照）

**Q** 政務活動費は誰が管理しているのですか。

**A** 会派の中に経理担当者を置き管理しています。また、年度の4月30日までに当該年度の会計帳簿や領収書の写しを添えて、収支報告書を議長に提出することとなっています。

なお、政務活動費の支出の一切の責任は各会派にあります。

**Q** 政務活動費が適正に使われているのか、チェックする機関はありますか。

**A** 本市議会には、4つの常任委員会（総務・文教厚生・環境

経済・都市建設）があり、議案などを部門別に審査をしています。政務活動費については、総務委員会がチェックしています。また、使途の透明性を確保するため、議長の調査権に関する規定も条例に追加しています。

※条例：土浦市議会政務活動費の交付に関する条例（第10条）議長は提出された収支報告書について必要に応じて調査を行う等、政務活動費の適正な運用を期するとともに、使途の透明性の確保に努めるものとする。）

**Q** 収支報告書を市民が見ることはできるのでしょうか。

**A** はい。見ることができます。本市は情報公開制度を導入しておりますので、市役所の情報公開室で情報公開の請求手続きをしていただければ閲覧可能です。ただし、議員個人の不利益となり得る個人情報部分は閲覧できません。

※情報公開制度：詳しくは市ホームページから「情報公開」で検索し、ご確認ください。

※閲覧については、請求後約2週間以内にご連絡します。

政務活動費使用基準

| 項目       | 件名  | 適用例                        |
|----------|---|----------------------------|
| 調査研究費    | 会派(議員)が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費            | 交通費、宿泊費                    |
| 研修費      | 会派(議員)が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費        | 会場費、講師謝金、会場、交通費、出席者負担金、宿泊費 |
| 広報費      | 会派(議員)が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費                   | 広報紙・報告書印刷費、送料              |
| 広聴費      | 会派(議員)が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費  | 会場費、印刷費                    |
| 要請・陳情活動費 | 会派(議員)が要請、陳情活動を行うために必要な経費                           | 交通費、宿泊費                    |
| 会議費      | 会派(議員)行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派(議員)としての参加に要する経費 | 会場費、交通費、宿泊費                |
| 資料作成費    | 会派(議員)が行う活動に必要な資料の作成に要する経費                          | 印刷製本費、翻訳料、リース料             |
| 資料購入費    | 会派(議員)が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費                      |                            |
| 人件費      | 会派(議員)が行う活動を補助する職員を雇用する経費                           |                            |
| 事務所費     | 会派(議員)が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費                      | 事務機器購入費、リース料               |



このように使いました

# 政務活動費

## 政務活動費収支報告（平成25年度）

平成25年4月から平成26年3月までに交付された議員一人当たり30万円の政務活動費の収支総額と費目別支出金額を報告します。（※年度中途に所属議員数の移動があった会派の政務活動費は月割りで算出されています。）なお、残額は市の方に返還しています。

| 日本共産党土浦市議団 (2名)   | 市民ネット21 (1名)  | 公明党土浦市議団 (5名)  | 新社会党 (1名)  |
|---|---|--|--|
| 収入 600,000円   | 収入 300,000円   | 収入 1,500,000円  | 収入 300,000円  |
| 支出 548,466円   | 支出 342,720円   | 支出 1,178,130円  | 支出 299,756円  |
| 研修費 87,125円<br>広報費 230,737円<br>資料作成費 6,494円<br>資料購入費 146,503円<br>事務所費 77,607円 | 広報費 342,720円<br><br>△自己負担額 42,720円  | 調査研究費 674,050円<br>資料購入費 403,868円<br>事務所費 100,212円                                | 広報費 37,800円<br>資料購入費 117,344円<br>事務所費 144,612円                     |
| 残額 51,534円  | 残額 0円   | 残額 321,870円  | 残額 244円  |
| 創政会 (9→8名※)   | 明政会 (5名)  | 新風会 (5名)   | 街づくり研究会(0→1名※)   |
| 収入 2,475,000円   | 収入 1,500,000円   | 収入 1,500,000円  | 収入 225,000円  |
| 支出 2,162,312円   | 支出 1,333,419円   | 支出 1,278,208円  | 支出 226,139円  |
| 調査研究費 1,442,420円<br>資料購入費 599,319円<br>事務所費 120,573円                           | 調査研究費 1,075,875円<br>会議費 10,000円<br>資料作成費 1,045円<br>資料購入費 194,859円<br>事務所費 51,640円 | 調査研究費 640,083円<br>研修費 203,020円<br>資料購入費 124,796円<br>人件費 98,820円<br>事務所費 211,489円 | 広報費 157,500円<br>資料購入費 27,145円<br>事務所費 41,494円<br><br>△自己負担額 1,139円 |
| 残額 312,688円   | 残額 166,581円   | 残額 221,792円  | 残額 0円  |

※H26.7から8名に

※H26.7から結成

## 会派別行政視察一覧（平成25年度）

| 会派名        | 月     | 日      | 視察先                                | 視察内容                               |                         |
|------------|-------|--------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------|
| 日本共産党土浦市議団 | 8     | 3・4・5  | 新潟県新潟市                             | 自治大学校 in 新潟「参院選の結果と安倍政権」ほか         |                         |
|            |       | 24・25  | 愛知県名古屋                             | 第5回生活保護問題議員研修会                     |                         |
| 公明党土浦市議団   | 7     | 30     | 北海道釧路市                             | 生活保護自立支援プログラムについて                  |                         |
|            |       | 31     | 北海道浦幌町                             | 議会の活性化、議会基本条例について                  |                         |
|            | 8     | 1      | 北海道帯広市                             | フードバレーとかちについて                      |                         |
|            |       | 20     | 大阪府吹田市                             | 夢つながり未来館(ゆいぴあ)について                 |                         |
| 創政会        | 7     | 2      | 北海道網走市                             | アドプト・プログラムによるフラワーガーデン整備について        |                         |
|            |       | 3      | 北海道北見市                             | 廃乾電池、廃蛍光灯の処理について                   |                         |
|            | 11    | 4      | 北海道標茶町                             | オオカミの森について                         |                         |
|            |       | 19     | 鳥取県境港市                             | 鬼太郎を取り入れた観光施策について                  |                         |
|            |       | 20     | 島根県出雲市                             | 国民宿舎跡地への民間宿泊施設の誘致について              |                         |
|            | 明政会   | 2      | 21                                 | 島根県大田市                             | ブランド商品の市認定制度について        |
|            |       |        | 12                                 | 愛知県豊橋市                             | 豊橋市北部学校給食共同調理場・運営事業について |
|            |       | 6      | 13                                 | 愛知県岡崎市                             | 岡崎市図書館交流プラザ Libra について  |
|            |       |        | 26                                 | 青森県八戸市                             | 環境、エネルギー産業特区について        |
|            |       | 11     | 27                                 | 青森県十和田市                            | 道路整備パートナーシップ事業について      |
| 28         |       |        | 青森県青森市                             | 農商工の連携について                         |                         |
| 12         |       |        | 和歌山県白浜町                            | 地域福祉等推進特別支援事業について                  |                         |
| 13         |       |        | 和歌山県田辺市                            | 田辺市立図書館の概要について                     |                         |
| 新風会        | 1     | 14     | 和歌山県那智勝浦町                          | 籠ふるさと塾について                         |                         |
|            |       | 14     | 宮崎県宮崎市                             | 景観施策の概要について                        |                         |
|            | 6     | 15     | 宮崎県都城市                             | ウェルネス交流プラザの概要について                  |                         |
|            |       | 16     | 宮崎県都城市                             | (旬)新福青果：IT導入、地域一丸となる生産体制について       |                         |
|            | 3     | 26・27  | 大阪府大阪市                             | 議会改革集中講座：政務活動費の使途基準のあり方            |                         |
|            |       | 28     | 兵庫県尼崎市                             | 尼崎市立北図書館の指定管理制度について                |                         |
| 2          |       | 石川県小松市 | 空とこども絵本館について                       |                                    |                         |
| 3          |       | 石川県金沢市 | 学生のまち金沢推進事業について                    |                                    |                         |
| 街づくり研究会    | 1     | 4      | 石川県白山市                             | ホームページで食育、地産地消の発信について              |                         |
|            |       | 29     | 三重県鈴鹿市                             | 議会運営について                           |                         |
|            | 3     | 30     | 三重県松阪市                             | シンポジウムシステムについて                     |                         |
|            |       | 31     | 三重県伊勢市                             | 伊勢河崎商人館について                        |                         |
|            | 3     | 15・16  | 大阪府大阪市                             | 先進自治体に学ぶ議会改革：議会基本条例と議会改革、議会報酬等のあり方 |                         |
|            | 30・31 | 東京都中央区 | 議会改革集中講座：議会基本条例の意義と役割、議員報酬をもう一度考える |                                    |                         |

## 会派別所属議員一覧（平成25年度）

| 会派名        | 議員名    |
|------------|--------|
| 日本共産党土浦市議団 | ◎久松 猛  |
|            | 古沢 喜幸  |
|            | ◎柏村 忠志 |
| 公明党土浦市議団   | ◎荒井 武  |
|            | 福田 一夫  |
|            | 吉田千鶴子  |
|            | 白戸 優子  |
|            | 平石 勝司  |
| 新社会党       | ◎井坂 正典 |
|            | ◎松本 茂男 |
| 創政会        | 沼田 義雄  |
|            | 矢口 迪夫  |
|            | 内田 卓男  |
|            | 川原場明朗  |
|            | 中川 敬一  |
| 明政会        | 矢口 清   |
|            | 海老原一郎  |
|            | ◎寺内 充  |
|            | 折本 明   |
|            | 竹内 裕   |
| 新風会        | 吉田 博史  |
|            | 柳澤 明   |
|            | ◎安藤真理子 |
|            | 柴原伊一郎  |
| 街づくり研究会    | ◎藤川 富雄 |
|            | 入江勇起夫  |
|            | 鈴木 一彦  |

◎=代表者



## 第3回定例会つづき

## 請願・陳情結果

平成26年第3回土浦市議会定例会

| 受理番号   | 件名                          | 上程年月日  | 議決年月日   | 結果   |
|--------|-----------------------------|--------|---------|------|
| 受理番号8  | 霞ヶ浦の放射能汚染に関する請願書            | 24.6.5 | 26.9.17 | 不採択  |
| 受理番号2  | 要支援者を介護予防給付から切り離すことに反対の請願書  | 26.3.4 | 26.9.17 | 不採択  |
| 受理番号3  | 労働者保護ルール改悪反対を求める請願書         | 26.3.4 | 26.9.17 | 継続審査 |
| 受理番号8  | 新庁舎内喫煙室設置に関する陳情書            | 26.6.3 | 26.9.17 | 不採択  |
| 受理番号9  | 新治運動公園野球場の使用についての陳情         | 26.6.3 | 26.9.17 | 継続審査 |
| 受理番号12 | 手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書    | 26.9.2 | 26.9.17 | 採択   |
| 受理番号13 | 教育予算の拡充を求める請願               | 26.9.2 | 26.9.17 | 採択   |
| 受理番号14 | 中学校卒業までの子どもの医療費完全無料化を求める陳情書 | 26.9.2 | 26.9.17 | 不採択  |
| 受理番号15 | 市議会の透明性と民主的運営についての陳情書       | 26.9.2 | 26.9.17 | 不採択  |

## 採択された請願・陳情

受理番号12「手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書」、受理番号13「教育予算の拡充を求める請願」

については趣旨が理解できることから採択すべきものと決し、次の意見書を提出します。

## ◆「手話言語法」制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもたちが手話を身につけ、手話で学べ、

自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること。

【提出先】  
内閣総理大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣

## ◆教育予算の拡充を求める意見書

教育予算を国全体として、しっかりと確保・充実させるため、次の事項を実現されるよう強く要望する。

一 きめ細やかな教育の実現のために少人数学級を推進すること。

二 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

三 震災からの教育復興のための予算措置を継続して行うこと。

## 【提出先】

内閣総理大臣・内閣官房長官・文部科学大臣・財務大臣・総務大臣

## 不採択となった請願・陳情

受理番号8「霞ヶ浦の放射能汚染に関する請願書」

霞ヶ浦に流入した放射性物質を除去するという請願の趣旨については十分に理解でき、可能であればそうすべきであるが、放射性物質が付着した霞ヶ浦の底泥をさらうということは現実的に困難である。現在の放射能の状況は減少傾向にあり、水道水についても問題がないことから、動向を見守るべきであるとの意見が出され、採決の結果、全会一致で不採択となりました。

受理番号2「要支援者を介護予防給付から切り離すことに反対の請願書」

認知症の人にとつて、初期段階でしっかりとケアを置けることは重症化の予防につながるから採択すべきとの賛成意見、地域支援事業にしても同様のサービスが受けられることが見込まれることから不採択とすべきという反対意見が出されましたが、採決の結果、賛成少数で不採択とすることに決しました。

受理番号8「新庁舎内喫煙室設置に関する陳情書」

市税として多額のたばこ税

でに所得制限を撤廃し、子育て支援も手厚く実施しており、窓口負担はやむを得ない、財政状況が厳しい中で医療費が増大しており、窓口負担分を助成することですらなる財圧迫となるという意見や所得制限の検討をすべきとの意見が出されました。採決の結果、賛成少数で不採択とすることに決しました。

受理番号15「市議会の透明性と民主的運営についての陳情書について」

総務委員会での採決方法が誤っており、それを認め是正を求めるという陳情の趣旨であります。採決方法は議会のルールに則ったものであることから問題はなく、陳情内容に対する賛意は見いだせず、全会一致で不採択とすることに決しました。

## 請願・陳情の受け付けについて

市議会では、市の行政についての市民の皆さまの要望や意見を「請願」「陳情」として常時受け付けていますが、定例会で取り扱うものは、定例会招集日の3日前までに提出されたものに限りです。くわしくは、議会事務局ホームページ「請願・陳情」をご覧ください。

一般質問

教育委員会制度改革、教育大綱について伺います。



久松 猛 議員

質問

教育大綱を策定することが義務付けられたが、「政治的介入から教育の自由と自主性を守る」という戦後教育の原点について、

どのような見解をお持ちか。また、教育委員会と調整のつかない事項は大綱に記載すべきでないと思うが。

市長

教育基本法に定められた教育の目的や理念は継続されることから、教育の中立性、継続性、安定性は確保されるものと考えている。

教育委員会と調整のつかない事項については、文科省の通知で「地方公共団体の長が、教育委員会と調整のついていない事項を大綱に記載したとしても、教育委員会は当該事



柏村 忠志 議員

障害年金について

伺います。

質問

①国民年金・厚生年金における障害年金の受給者の人数、②障害年金を受給できる要件、③ガンの罹患者が障害年金を受給できる要件とは。

保健部長  
保社部

①の受給者数は、平成25年度末で障害基

礎年金が1千740人、障害厚生年金が541人、②は初診日において国民年金の被保険者であること、障害認定日において障害の程度が国民年金法施行令で定める1級または2級に該当する方、被保険者期間のうち、保険料を納付した期間と保険料を免除された期間を合算した期間が被保険者期間の3分の2以上あるときである。③は②の要件を満たし、障害認定日から1年以上の療養、安静が必要な状態である場合に認定を受けることとなる。

項を尊重する義務を負うものではない」と明記している。本市での大綱策定にあたっては、こうした事態が起これば、十分な調整に努めたい。

土浦新港の活用について

伺います。

質問

土浦新港の砂利集積場が撤去された。公園として整備してはと考えるが、市ではどのように考えているか。



古沢 喜幸 議員

市整備部長  
都備部

土浦新港の港湾施設管理者は県であるが、施設の管理運営に関する業務を行う指定管理者の公募を行っている。

利活用方策に関しては、施設の管理業務に加え、今後は民間のノウハウを活かした様々な取り組みが図られるものと考えていることから、指定管理者制度の導入を踏まえ、たうえで、川口二丁目地区との連携や役割分担をする中で、県と協議していきたいと考えている。

国民宿舎「水郷」に代わる宿泊施設について伺います。



安藤真理子 議員

質問

現在、国民宿舎「水郷」跡地利用施設基本構想策定に基づき調査を行っているが、その状況は。

産業部長

調査業務は具体的な施設の概要や概算費用の算出、採算性や経営の可能性の検討等を行っている。

現時点では、施設の在り方として地域の賑わい創出のための拠点施設と位置付け、施設の規模は客室数30、定員100名程度と想定し、霞浦の湯など既存施設を使用し宿泊等を増築する場合と、全て新築する場合の2通りの案の比較を行っている。

管理運営については、独立採算が基本で、民間活力を導入し、人件費等の削減に取り組み、単年度の収支に関しては運営可能、すなわち「採算性がある」との試算が示されている。

土浦市内のゴミ屋敷の現状と対策について伺います。



海老原一郎 議員

質問

ゴミ屋敷の問題で民生委員や社会福祉協議会でも苦労していると思うが、市では現状をどの程度把握し、対応しているのか。

市民生活部長  
保健福祉部

市内におけるゴミ屋敷は9件と把握して

連絡のあったものについては、状況改善指導や近隣住民と協働によりゴミを処理し、解決した事例もあるが、根拠となる法令等が未整備のため苦慮している。

ゴミ屋敷となる原因として、生活困窮や地域からの孤立など、さまざまなことが考えられることから、庁内の関連部署との連携を強化するとともに「ふれあいネットワーク」の実施機関、社会福祉協議会と連携を図り、ゴミ屋敷になる恐れのある家の早期発見、対応に努めたい。



土浦市が実施している  
安心安全まちづくり対策  
について伺います。



篠塚 昌毅 議員

**質問** 市内に設置されている  
防犯カメラの状況と運  
用はどのようにしているのか。

**民生  
市部** 平成16年度に「土浦  
市防犯カメラの運用  
に関する要綱」を制定し、犯  
罪予防と公共の安全維持を目  
的に運用を行い、土浦警察署

と連携を図り、設置箇所の選  
定を行ってきた。現在、土  
浦・荒川沖・神立駅周辺をは  
じめ、市内要所に計36台を設  
置している。

運用の実例として、防犯カ  
メラの画像を捜査協力のため  
に警察へ提供し、犯人逮捕に  
つながった事例もある。

犯罪の抑止等に一定の効果  
がある防犯カメラの設置につ  
いては、今後も警察署と連携  
し、犯罪の発生状況やプライ  
バシー保護との兼ね合いを考  
慮しながら、必要に応じて設  
置していきたい。

鶴沼公園の整備につ  
いて伺います。



平石 勝司 議員

**質問** 植樹したサクラが枯  
れ、利用者から対応  
してほしいとの声がある。ま  
た、外灯の整備についてどの  
ように考えているか。

**産  
業部** サクラは88本植樹し  
たが、非常に水はけ  
が悪く、隣地はハス田で水位

が高いことなどが原因で、消  
毒や枯れかかった箇所の剪定  
などを行い回復に努めたもの  
の、35本が枯れてしまってい  
る。今後、試験的な補植とし  
て植樹箇所の土壌の入れ替え  
をするなど、サクラの選定も  
含めて検討をしたい。

外灯の整備計画については、  
現在LED型のソーラー外灯  
を5基設置しているが、平成  
25年度に周辺3地区の代表か  
ら設置要望があり、外灯1基  
の設置が10月末完成予定、来  
年度にも同型の外灯1基の設  
置を予定している。

動物愛護対策について市  
ではどのような取り組み  
をしているか伺います。

**質問** 市で外来魚からペット  
フードを作り、動物愛  
護ボランティア団体の支援ができ  
ないか。また、動物愛護対策とし  
てどのようなことを行っているか。



白戸 優子 議員

**民生  
市部** 議員提案のボラン  
ティア団体への支援  
については、外来魚の採取、  
加工、販売までを行うことに  
なり、市が独自で取り組める  
ものでもなく、民間主導によ  
り展開されるものと考ええる。

動物愛護の取り組みとして  
は、猫の飼養に関するガイド  
ライン「土浦市しあわせな猫  
の飼い方・育て方」の冊子を  
全戸配布したほか、「茨城県  
動物愛護啓発街頭キャンペーン」への参加、犬猫譲渡会の  
開催会場の提供などを行って  
いる。  
また、新たな取り組みとし  
て、消費生活展に参加し、  
リーフレットを配布するなど  
普及促進に努めている。

土浦市の認知症対策に  
ついて伺います。



荒井 武 議員

**質問** 認知症について、市  
ではどのような認識  
と対応をしているのか。

**福祉  
保健部** 本市では認知症支援  
を展開している。主なもので、  
GPSを活用し居場所を早期  
発見できる「徘徊高齢者家族支

霞ヶ浦水質浄化の現状に  
ついて伺います。



井坂 正典 議員

**民生  
市部** 茨城県が行っている新  
策であるが、その効果の程は。

平成24年度から新川  
の城北橋付近にアオ  
コの腐敗抑制、悪臭防止を目  
的として「アオコ抑制装置」  
を設置。装置下流30〜50m程

援サービス事業」、速やかな保  
護や医療・福祉サービスの提  
供を図る「高齢者見守りキーホ  
ルダー事業」、認知症の方を見  
守るボランティアを要請する  
「認知症サポーター養成講座」  
などのほか、認知症予防事業、  
認知症家族支援事業も行って  
いる。また、今年度からは、地  
域包括支援センターが中心と  
なり、認知症高齢者に関する  
見守り体制の構築に向け、  
ワーキングチームを組織して  
調査研究を進めており、認知症  
高齢者に関する見守り体制の  
さらなる充実を目指したい。

度のアオコ集積、悪臭防止に  
一定の効果を発揮していると  
捉えている。

また、平成25年10月から、  
土浦港内において、アオコ発  
生の抑制と水質改善を図る目  
的で水中のリンを除去する  
「霞ヶ浦直接浄化施設」が実  
証実験段階ではあるが稼働し  
ている。

県としては、今年度までの  
結果を踏まえ、平成28年度ま  
で事業を継続し、29年度に実  
証実験の総括的な評価・検討  
する見込みであることから、  
本市としても注視したい。



茨城国体の準備状況と今後のスポーツ振興に向けての環境整備について伺います。



竹内 裕 議員

質問

茨城国体に向け準備室の設置が必要ではないか。また、スポーツ大使を登用してはどうか。

市長公室長  
市教育部長

本市では、今後国体への準備が本格化するところから、平成27年4月に

は、スポーツ振興課に国体専任の職員配置を考えている。準備室等の組織体制については、茨城県や競技団体等と調整を図りながら、開催準備の事務進捗に合せた形で数年前までには設置し、万全の態勢を取っていきたい。

また、スポーツ大使については、国体を通じて土浦の魅力を発信するために、土浦市にゆかりのある有名スポーツ選手等を登用することは、有効な手段であると考えるところから調査研究していきたい。



吉田千鶴子 議員

「ロコモティブシンドローム(以下、ロコモ)予防」について伺います。

質問

社会生活を営むうえで、骨、筋肉などの運動器を維持し、健康寿命を延ばすことが重要であると思っております。

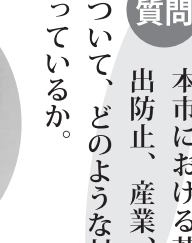
保健部長  
福祉部長

ロコモとは、運動器の働きが衰え、日常生活に何らかの障害をきたしている状態のことで、本市では、今年度から10カ月児育児

相談時の母親に対して骨粗しょう症検診を同時に実施し、ロコモの予防及び啓発を行っている。今後は市広報紙やホームページ、健康まつりにおいて周知するほか、乳幼児健康診査会場にロコモに関するポスター掲示やパンフレットを配布するなど、若い世代への啓発も行っていきたい。

また、平成22年3月に策定した「健康つちうら21」において、ロコモ予防、健康寿命を延ばす取り組みを推進していることから、今後も健康づくりを実践できる体制を整備したい。

人口減少時代と本市の具体的施策について伺います。



矢口 清 議員

質問

本市における若者流出防止、産業、雇用について、どのような対策を行っているか。

市長公室長

転出者が転入者を上回る現状で、「いかに若者にとって魅力のある地域」となるか調査研究し、本市の現状を踏まえた支援策について検討を進めたい。併せて、シティブロモーション戦略プランへの位置付けについても検討を進め、市内外に打ち出すことが可能なキャッチフレーズや、市の強みを活かした、戦略的に取り組む事業の選択についても、分野横断的に検討したい。

本市独自の雇用対策としては、市内工業団地等に新たに立地する企業に対し、「土浦市企業立地促進奨励金制度」を設け、企業誘致を積極的に、雇用の創出と地域の活性化を図っている。

水辺のキャンプ場整備について伺います。



柳澤 明 議員

質問

土浦市民、特に子どもたちに霞ヶ浦と直接関わる環境を整えるべく、(株)プロパストから取得した川口二丁目用地がよいと思うが。

市整備部長  
市備部長

議員提案の場所においては、現在、広場

としての整備を計画的に進めており、更なる利便性の向上に努めているところである。将来の構想としては、「まちなかグランドデザイン」において、公共と民間の連携による、霞ヶ浦の眺望を活かした飲食、温浴、観光物産施設、親水公園などの機能導入やマリナーにおける水上スポーツなども楽しめる場を描いている。

現在は、具現化に向けた調査を実施し、どのような公共と民間の連携のあり方がふさわしいか、検討を進めている。



松本 茂男 議員

地球温暖化について伺います。

質問

本市における、これまでの温室効果ガスの削減と成果及び今後の対応は。

民生部長  
市活部長

本市の温暖化対策は、平成13年度に「土浦市役所環境保全率先実行計画」の策定に端を発し、温室効果ガス排出量の削減に努め

ている(平成25年度実績:22年度比で5.4%の削減)。また、市内全域における地球温暖化対策を推進することを目的に、平成22年3月「土浦市地球温暖化防止行動計画」を策定し、2005年度のCO2排出量265万6千トンを基準とし、2050年度には73%の削減を目標としている。

今後の対策として、太陽光発電など再生可能エネルギーへの加速が進むなど、エネルギーの供給構造は転換期を迎えていることから、効果的かつ継続的な対策につなげたい。

## 【環境経済委員会】

- 期 日 平成26年10月8日～10日
- 場所・内容 ○北海道札幌市：食と観光情報館について
- 北海道石狩市：いしかり観光センター『ゆめぽーと』について
- 北海道小樽市：小樽あんかけ焼きそば親衛隊について



## 【都市建設委員会】

- 期 日 平成26年7月8日～10日
- 場所・内容 ○青森県五所川原市：大町2丁目区土地区画整理事業について
- 秋田県能代市：中心市街地活性化基本計画について
- 秋田県大仙市：かわまちづくり事業について
- 期 日 平成26年9月24日～25日
- 場所・内容 ○滋賀県長浜市：中心市街地における商店街の活性化について
- 滋賀県大津市：琵琶湖の利水及び治水について

他市で学んだよい事例は  
本市でも活かします!!

土浦市を元気にするため他市の事例を勉強してきました

## 常任委員会 行政視察

## 【総務委員会】

- 期 日 平成26年10月7日～9日
- 場所・内容 ○静岡県焼津市：タブレット端末の導入について
- 愛知県豊橋市：中核市について
- 愛知県豊田市：都市内分権の推進について



## 【議会改革特別委員会】

- 期 日 平成26年7月31日～8月1日
- 場所・内容 ○千葉県流山市
- 神奈川県横須賀市
- 「議会改革の取り組み」について



次回定例会は、12月2日～16日(一般質問は8日～10日)の予定です。



環境に配慮し、再生紙と  
植物油インキを使用しています。

## 【議会報編集委員会】

|       |        |
|-------|--------|
| 委員 長  | 寺内 充   |
| 副委員 長 | 井坂 正典  |
| 委員    | 安藤 眞理子 |
|       | 中川 敬一  |
|       | 矢口 清   |
|       | 沼田 義雄  |

会議録については、下記施設で11月下旬閲覧可能となります。

○土浦市立図書館 ○支所・出張所(南、上天津、都和、中央、神立、新治) ○地区公民館(各中学校区)

インターネットで市議会の模様をご覧になれます

市議会では、インターネットによる録画配信を実施しています。「土浦市議会事務局」と入力し、「本会議録画配信」を選択し、議員名等から検索してください。

議事を傍聴してみませんか

市議会本会議場では46の傍聴席があり、どなたでも傍聴することができます。傍聴の際は、受付(庁舎3階傍聴席入口)で住所・氏名を記入して入場してください。